



KAIGISHO
CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA
NIPO-BRASILEIRA DO AMAZONAS

マナウス工業部門における日系企業の貢献

Participação das empresas japonesas no PIM (Pólo Industrial de Manaus)

- 1) 日系企業数： マナウス工業部門企業総数の6%
- 2) 日本企業よりの投資： 外国全投資額の50%
- 1) 日系企業の売上：マナウス工業部門全体の25%
- 2) 日系企業の雇用：マナウス工業部門全体の25%

マナウス工業拠点総売上と雇用状況

Faturamento e mão-de-obra

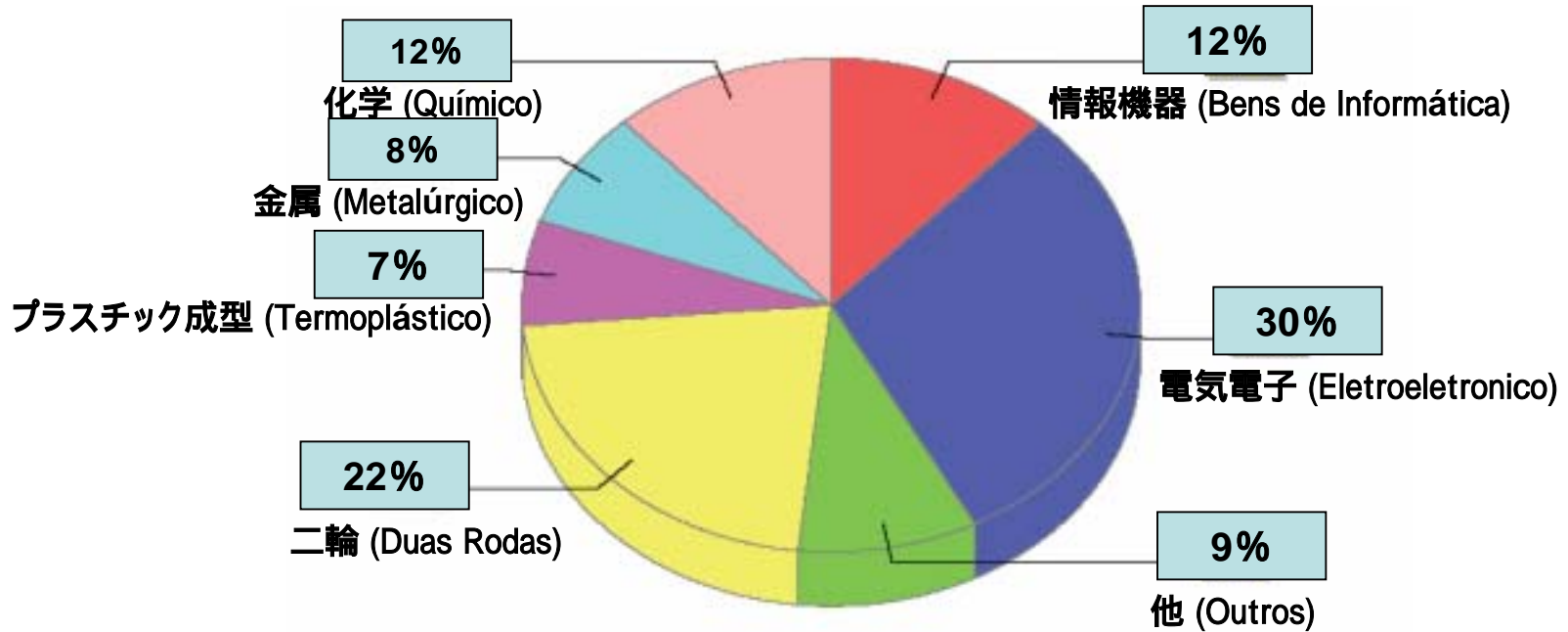
	売上高 R\$* (Faturamento R\$)			雇用 (人数) (Mao-de-Obra)		
	2008	2009	%	2008	2009	%
● 二輪 (Duas Rodas)	9.593	6.800	70,9%	20.815	19.599	94,1%
● 電気電子 (Eletroeletronico)	14.793	13.201	89,2%	47.326	34.860	73,6%
● 化学 (Quimico)	3.289	3.600	109,5%	1.815	1.786	98,4%
● 金属 (Metalurgico)	2.432	2.422	99,6%	6.716	5.751	85,6%
● プラスチック成(Termoplastico)	1.930	2.070	107,2%	9.765	8.311	85,1%
● その他 (Outros)	2.972	2.934	98,7%	20.437	19.253	94,2%
合計 (Total)	35.009	31.027	88,6%	106.874	89.560	83,8%

→ 電気電子含む
(Junto com bens de informática)

出所: Suframa (2009年1月 – 8月)

マナウス工業拠点部門別売上状況

Participação dos subsetores 2009



出所: Suframa (2009年1月 - 8月までのデータ)

代表的な電気電子製品生産状況

Principais produtos eletronicos produzidos

	Jan à Ago/08	Jan à Ago/09	VS LY
TV CRT	5.373.000	3.123.000	58%
TV PLASMA / LCD	1.627.000	2.084.000	128%
HOME-THEATER	215.000	284.000	132%
DVD	3.252.000	2.603.000	80%
CÂMERA - DSC	1.087.000	1.145.000	105%
MINISYSTEM	472.000	299.000	63%
AUTO-RÁDIO	2.366.000	1.162.000	49%
FORNO MICROONDAS	1.506.000	1.782.000	118%

出所: Suframa (2009年1月 - 8月)

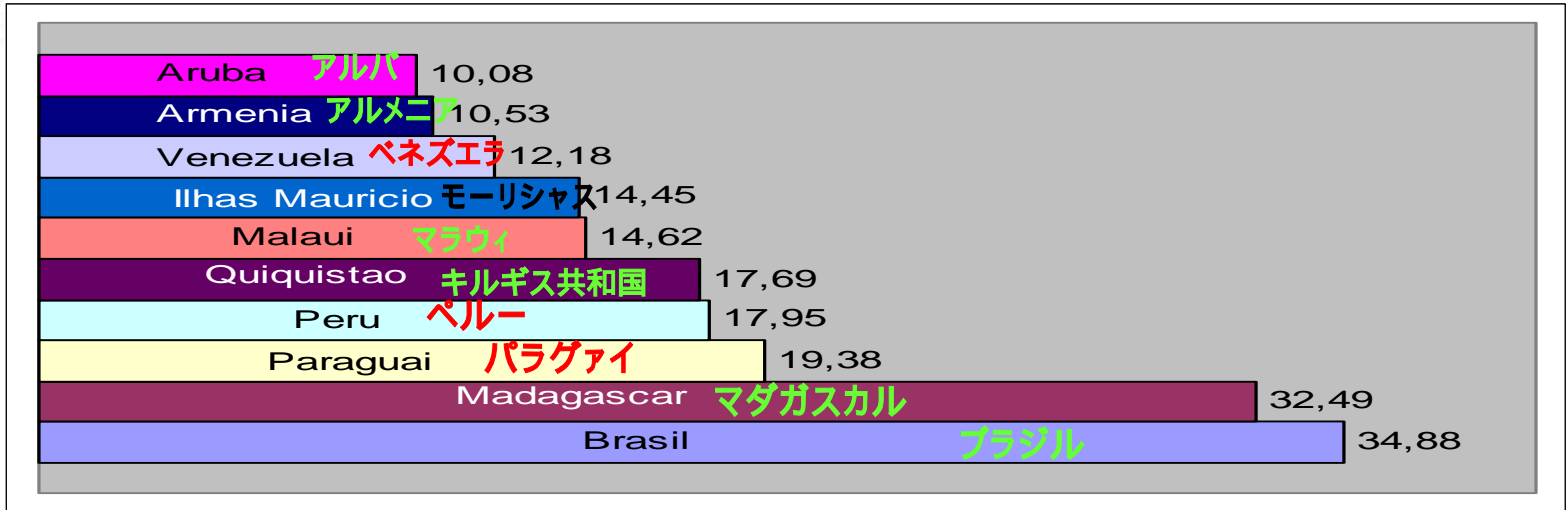
世界的経済危機の影響

Reflexos da crise

- 失業と経済不安
- 産業活動の減少
- 市場における流動資産の不足
- 融資、資金調達が困難
- 高い金利
- $US\$ = R\$ 1,60 \Rightarrow R\$ 2,30$ (電気電子業界に影響)

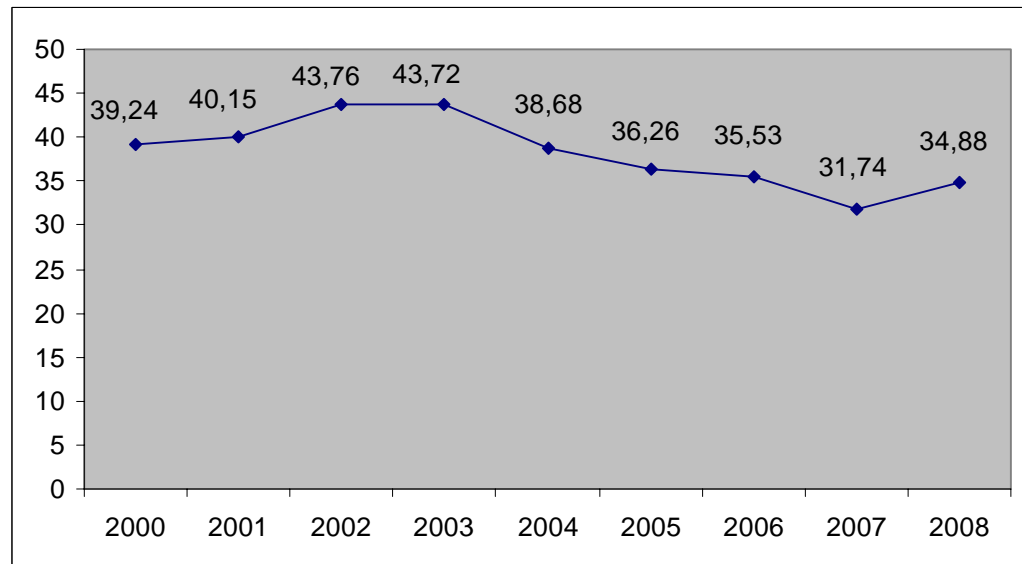
世界のスプレッド指数

Os maiores “spreads” do mundo



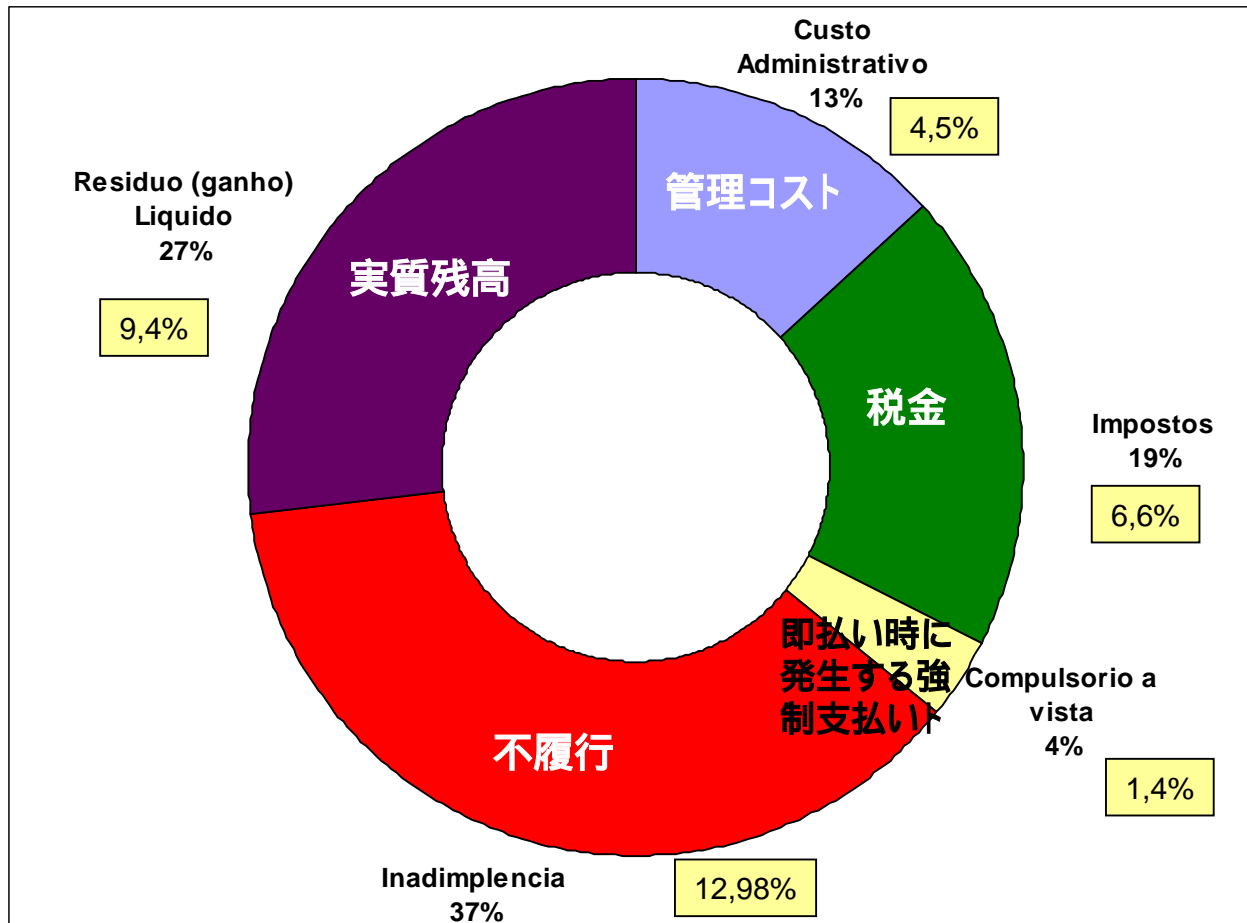
ブラジルスプレッド推移 Evolução da média anual no Brasil (%)

(年平均指数)



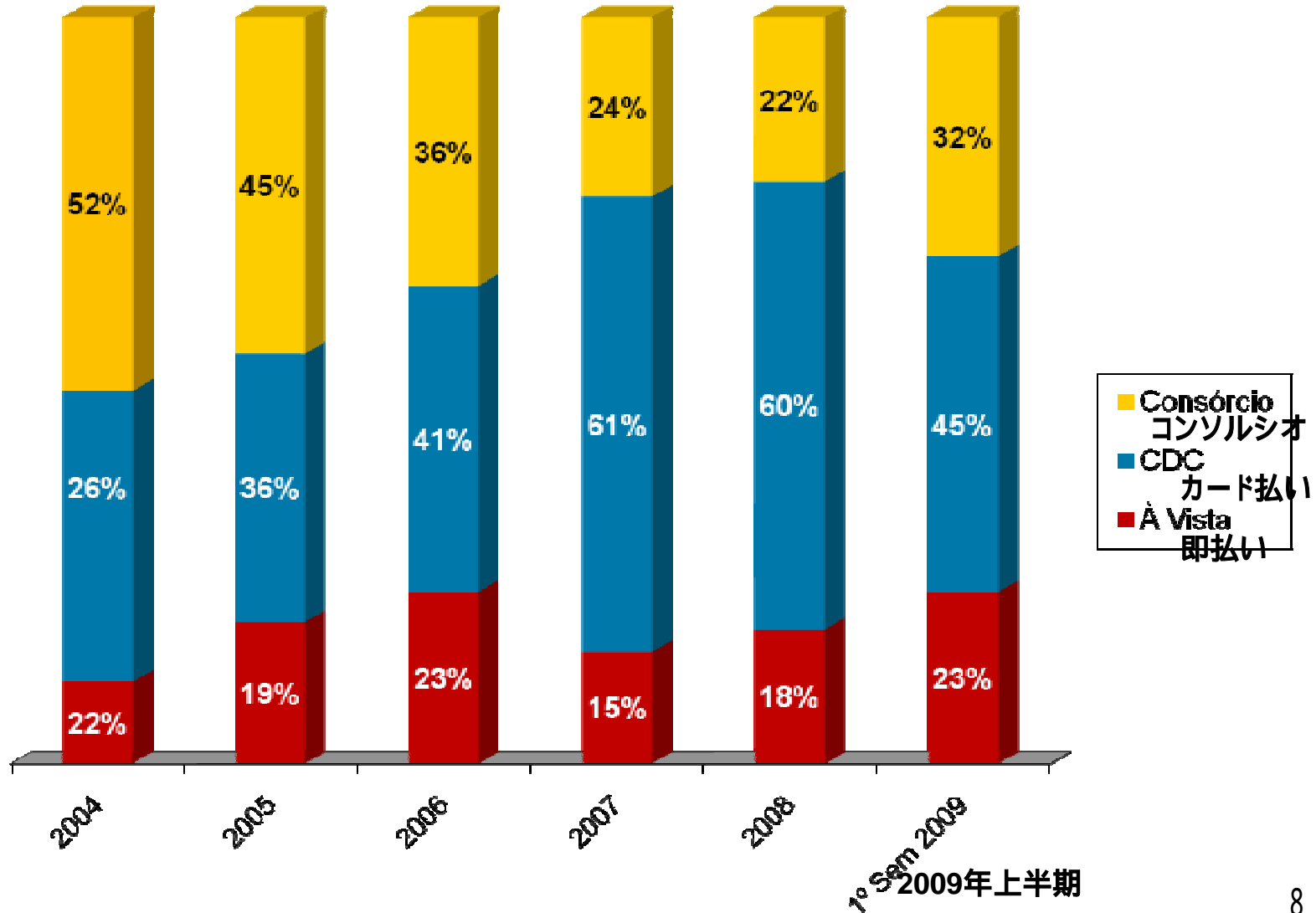
スプレッド分析

Decomposição do “spread” bancário



ブラジル
スプレッド指数34.
88%内占有率を
示す

販売形態 Modalidade de vendas



電気電子業界のアクションと成果

Ações e Conquistas Segmento Eletroeletronico

- **US\$=R\$1.60からR\$2.30になった為、US\$=R\$1.60換算で製造していた製品を減産、新規機種の製造に切替、US\$ =R\$2.30 での価格調整を図った**
- **プラズマ、LCDなどの薄型画面TV の生産量を調整。**
- **原材料供給会社と再交渉**
- **経費と投資の見直し**
- **アマゾナス州政府と製造会社との間でICMS税恩典折衝会議を行った。結果、LG社に9月1日からICMS税恩典供与**
- **アマゾナス州政府、スフラマ、連邦政府との会議を行い、税や手数料の軽減を折衝したが、残念ながら結果は得られなかった。**

二輪業界のアクションと成果

Ações e Conquistas Segmento Duas Rodas

- **工業政策** Políticas Industriais
 - PPB(基礎製造工程)の完成
 - 製品の技術の発展と調査、研究

- **税制政策とフィスカル**

交渉 **Negociações**

- Incentivo do ICMS – AM (*jan a set*) 55% => 75%
- Isenção do IPVA (*jan a dez*) 2% => 0
- Isenção Cofins (*abril a set*) 3% => 0
- Isenção Taxa Suframa (*mar a dez*) 2% => 0

経済状況 Cenário Econômico

- **ブラジルは危機から脱出、回復し始めている**
- **市場に140億レアイス投入(13ヶ月給料、クレジット販売拡大)**
- **年末向け雇用と所得の増加**
- **第4四半期は第3四半期に比べ、21%増の売り上げを見込んでいる二輪部門は2009年を前年比でマイナス18%と予測**
- **電気電子部門は7月より売上が回復、2009年年末向けの展望は良好、また2010年初めもサッカーワールドカップ特需で展望は良好と推測**
- **TVのパネルなど供給が適合していかない為、即増産が困難**

マナウス 二輪産業の状況

【新規参入メーカーの急増】

現在マナウス特区にて、「製造計画」が承認されている
二輪メーカーは、**20社**にのぼる。

操業中 11社

準備中 9社

17社が中国製品

その背景には**参入しやすい環境**がある。

- ・二輪市場拡大の可能性
- ・**容易な現調規制** (94年改正の工程現調「PPB」規制)
- ・**輸入部品に大きな関税恩典** (輸入税88%免除)
- ・輸入有利の為替

マナウス製造 = 現地付加価値の構図に歪みが生じてきている

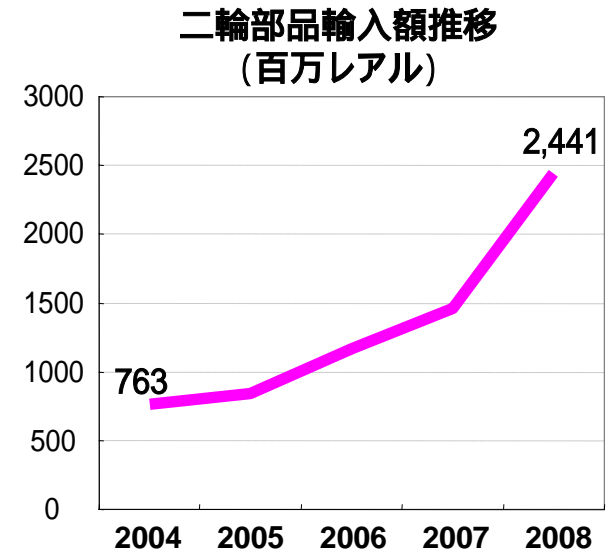
マナウス 二輪産業の状況

【新規参入メーカーの特徴】

部品輸入の依存度が高く、簡易的な組立工場

- ・少ない雇用、低い現調率
- ・貿易収支の悪化を助長

製造メーカー	従業員数	売上高比 輸入額	部品輸入額 1台当り(レアル)
H	7,840	9%	505
Y	3,477	28%	1,549
S(J.Toledo)	504	42%	2,531
Dafra	889	51%	1,454



「雇用」「技術」が生み出されずにブラジルに付加価値を生まない。
これを早急に見直さなければ、
ブラジルの二輪産業および技術は衰退してゆき、
将来は自動車産業へ波及して行くことが考えられる。